

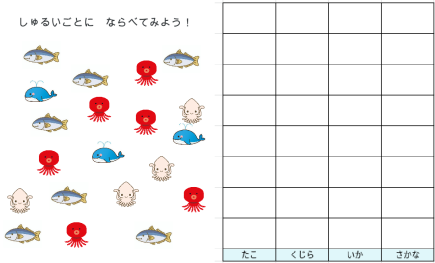
## 単元名 わかりやすくせいりしよう

授業者:きらら学級 担任 森下仁美  
令和4年8月24日(水) 10:50~11:10頃  
場所→1階 きらら1

使用アプリ jamboard

**本時の「評価規準」【思考力・判断力・表現力】**

データの個数を表す方法について、整理する前と整理した後を比較しながら、自分の考えを説明している。

学習展開	アナログとデジタルの活用
<p>1 問題文を読む。 ・何が多いかな。 ・何が少ないかな。 ・かぞえなくても? ・ならべてみよう!</p> <p>2 課題を確認する。 ◎せいりのしかたを かんがえよう。</p>	<p>1 jamboardを開き、絵を見て場面を 捉える。</p> <p>2 ノート(ワークシート)に課題を 書く。※穴埋めで時間短縮</p>
<p>3 絵グラフを使って並べていく。 ・大きさを揃えて... ・端を揃えて... ←長さ比べを思い出して</p>  <p>4 全体で交流する。 ・絵グラフをみんなで交流し、完成させる。</p>	<p>3 画面の絵をタップして移動し、絵 グラフを完成させる。※時間短縮、色塗りのこだわり回避</p> <p><b>【評価B基準】</b>絵グラフに整理してわかりやすく比べることができる。</p> <p><b>【手立て】</b>交流することで各自の考えを説明できるようにする。</p>
<p>5 本時のまとめをする。 「ばらばら」なものを「せいり」すると、「くらべやすく」なる。</p> <p>6 本時の振り返りをする。 整理のしかたを考えたことができた。 (◎・○・△)</p>	<p>5 まとめをノートに書く。</p> <p>6 振り返りをノートに書く。</p>

**「振り返り」の工夫** めあてに対しての自己評価を記号で行うことで、全員が振り返ることができる。

授業者より(実践してみて)

